

# 2016年のねじ産業に関する報告

Report for Fastener Industry in 2016

2016年11月

Nov./2016

**【18】イワタボルト**

〈SOFI Series〉

---

Report for Fastener Industry in 2016

20, November, 2016

IWATA BOLT Co., Ltd.

---

〈SOFI シリーズ〉

---

2016年のねじ産業に関する報告

2016年11月20日

編集・作成 イワタボルト(株)総務課

---

# 2016年のねじ産業に関する報告

2016年11月

---

## はじめに

平成28年(2016年)における我が国日本経済は、一部指標に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いていますが、弱さもみられ、先行きの不透明感は依然払拭できていません。4月の熊本を中心とした地震により、自動車業界も部品供給が滞ったことにより工場の稼働停止を余儀なくされ影響を受けましたが、その後、挽回生産がみられ大幅に改善しました。国内鉄鋼需要産業の関連指数をみると、建築では9月の住宅着工が前年同月比で3ヶ月連続増加。産業機械、電気機械も久しぶりに前年実績を上回るなど、明るい兆しが窺えます。

日本鉄鋼連盟が10月24日に発表した鉄鋼生産概況によると、今年9月期の粗鋼生産量は844.2万トン(前年同月比1.5%減)と6ヶ月ぶりの減少となりました。9月の1日当たり粗鋼生産は28.14万トンとなっています。今年4~9月期の粗鋼生産量は5,253.9万トン(前年同期比0.9%増)となりました。

日本の鉱業・製造業の活動状況を総合的にみることができる指標の鉱工業生産指数(2010年=100, 季節調整済み)の9月速報値を経済産業省は10月31日に発表しました。同指数は前月比0.0%の横ばいで97.8%となりました。これを受けて同省では9月の基調判断を「生産は緩やかな持ち直しの動き」としています。

9月の生産の上昇に寄与したのは15業種のうち7業種を占めています。

その内訳は、はん用・生産用・業務用機械工業(半導体製造装置, クレーン, 圧縮機等。前月比3.7%増, 前年同月比7.0%増), 輸送機械工業(普通乗用車, 駆動伝導・操縦装置部品, 軽乗用車等。前月比2.6%増, 前年同月比2.8%増), 化学工業(医薬品を除く, 合成洗剤, 化粧水, ポリスチレン等。前月比1.2%増, 前年同月比1.4%減), 窯業・土石製品工業(ファインセラミックス等。前月比1.6%増, 前年同月比2.5%増), その他工業(乗用車用タイヤ, トラック・バス用タイヤ, 特殊車両用タイヤ等。前月比0.9%増, 前年同月比0.5%増), 石油・石炭製品工業(ナフサ, B・C重油, 灯油等。前月比1.4%増, 前年同月比0.5%増), パルプ・紙・紙加工品工業(印刷用紙等。前月比0.7%増, 前年同月比0.6%増)。

低下した業種は、15業種のうち8業種を占めています。その内訳は、情報通信機

械工業（ノート型パソコン，デスクトップ型パソコン，カーナビゲーションシステム等。前月比 11.8% 減，前年同月比 4.2% 増），電子部品・デバイス工業（モス型半導体集積回路，太陽電池セル，アクティブ型液晶素子等。前月比 2.7% 減，前年同月比 6.2% 減），金属製品工業（橋りょう，鋼管製管継手，鉄骨等。前月比 3.9% 減，前年同月比 9.3% 減），プラスチック製品工業（プラスチック製フィルム・シート，プラスチック製機械器具部品，発砲プラスチック製品等。前月比 1.9% 減，前年同月比 1.4% 増），繊維工業（炭素繊維等。前月比 3.8% 減，前年同月比 4.1% 減），電気機械工業（セパレート形エアコン，太陽電池モジュール，電気冷蔵庫等。前月比 0.9% 減，前年同月比 1.0% 増），鉄鋼業（普通鉄鋼帯，鋼半製品，粗鋼等。前月比 1.6% 減，前年同月比 0.2% 減），非鉄金属工業（電気金等。前月比 0.3% 減，前年同月比 1.8% 増）。

日本自動車工業会が 10 月 31 日に発表した直近 9 月の自動車生産台数の状況は 84 万 891 台で前年同月比 1.44% 増となり，2 ヶ月連続で前年同月を上回りました。

また，2016 年上半期（1～6 月）の四輪車生産台数は 4,494,583 台・前年同月比 96.6% となり，2 年連続で前年同期を下回りました。一方，二輪車生産台数については 2016 年上半期（1～6 月）268,031 台，前年同期比 106.1% となり，2 年ぶりに前年同期比を上回りました。

日本電機工業会が 10 月 25 日発表した電気冷蔵庫や電気洗濯機，ルームエアコンなど民生用電気機器の 2016 年 9 月度における国内出荷金額は 1,873 億円，前年同月比 106.2% と 2 ヶ月ぶりのプラスとなりました。製品別の国内出荷金額をみるとルームエアコンが 393 億円（前年比 108.3%），電気冷蔵庫が 427 億円（前年比 101.9%）といずれも 2 ヶ月ぶりのプラスとなりました。また，電気洗濯機が 293 億円（前年比 111.6%）と 3 ヶ月連続のプラスとなりました。今夏は台風や大雨による天候不順の影響があったものの，高付加価値製品を中心とした更新需要により堅調に推移しています。

また電子情報技術産業協会が 10 月 27 日に発表した民生用電子機器（薄型テレビなど映像機器，音声機器，カー AVC 機器）の 2016 年 4 月～9 月国内出荷額は 6,142 億円で前年同期比 103.7% となっています。7 月以降，民生機器国内出荷額は 9 月までの 3 ヶ月連続のプラスとなっており，9 月分の出荷額実績をみると，映像機器が前年同月比 2.1% 増の 516 億円，オーディオ関連機器が前年同月比 9.0% 増の 75 億円，カー AVC 機械が前年同月比 3.3% 増の 527 億円となり，何れの品目も増加となり合計では 3.1% 増の 1,118 億円となっています。なお，2016 年 4 月より電子情報技術産業協会において，統計体系の大幅な変更が行われたため，前年比は参考値となります。

国土交通省が 10 月 31 日に発表した 9 月の新設住宅着工数は前年同月比 10.0% 増

の8万5622戸となり、3ヶ月連続のプラスとなりました。種類別では、持ち家が1.4%増、分譲住宅は17%増でした。地域別の総戸数は首都圏が22.9%増、中部圏が1.7%増、近畿圏が2.2%減となりました。貸家の増加が11ヶ月連続、主に相続税の課税強化に加え、低い金利で建設資金を借りやすい環境もアパート建設を後押ししているようです。

機械工業における設備投資の動向を反映する工作機械の受注状況については、日本工作機械工業会の発表によると9月分の受注総額は、2ヶ月ぶりに1,000億円台となり、1,028億51百万円となりました。前年同月比は6.3%減となり、14ヶ月連続でマイナスの推移を示しています。内需は、2ヶ月連続の500億円割れに、外需は、4ヶ月連続の600億円割れとなっています。

こうした2016年の動向の中で、イワタボルトではお客様の多様な要望にお応えしていくために、国内および海外拠点にあわせて供給体制整備、品質の一層の高度化などこの1年も積極的に取り組んできたところです。

日本国内では、1968年に建てられた本社社屋を取り壊し、大震災・災害時におい



●イワタボルト三重営業所



●イワタボルト広島分室



●イワタボルト新本社ビル

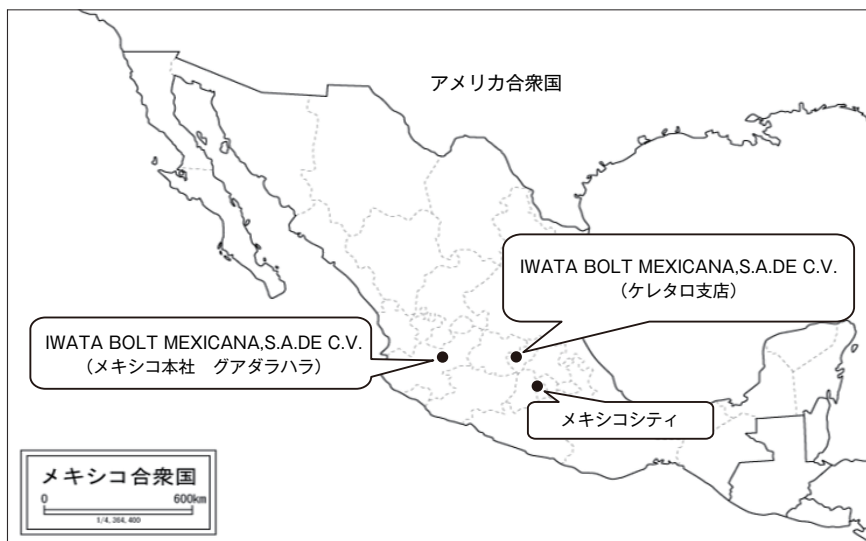
ても本社機能を維持し事業継続できるようビル建替え工事を行い、2016年5月より新しい社屋で業務を開始しています。また、同月、中京圏では「三重営業所」を新築拡充移転致し、中国地方に初の営業拠点「広島分室」を新設しました。

海外拠点においては2016年9月、メキシコのケタロ市に「ケタロ支店」を新設いたしました。ケタロ支店ではケタロ地区をはじめ、メキシコシティ、サンルイスポトシ、セラヤ、サンファンデルリロ地区への営業、サービス面での満足度向上を図って参ります。

イワタボルトは、今後もより一層のサービス向上と安定供給をご提供させていただき所存です。



●メキシコ・ケタロ支店のビル外観（7階が事務所）



●メキシコ合衆国とイワタボルトのメキシコ拠点地図

## 1. ねじの生産と出荷

我が国のねじ生産と出荷の状況は、今年発行された経済産業省・工業統計表（2年遅れで発表）によると、2014年（平成26年）における我が国の全事業所のねじ出荷額は、前年比7.3%増の9,458億8,900万円となりました。2008年（秋にリーマンショック）の出荷額1兆円には及びませんでした。上向きに転じました。

同年におけるねじ産業は、3人以下を含む全事業所数が3,164事業所（前年比2.8%減）、従業員数は38,623人（前年比0.5%増）となっています。

一方、ねじ総出荷額の90%強を占め、工業統計表のベースとなっている4人以上事業所についてみると、出荷額は前年比7.4%増の9,300億4,000万円となりました。これにともない、事業所数は、1,417事業所（前年比0.1%減）、従業員数は35,224人（前年比1.0%増）となっています。事業所数は前年と同様1991年のピーク時の49.2%まで減少となり半分以下の事業所数となっています。事業所数と同様にねじ製造業で働く従業員も増減を繰り返しながら年々減少の傾向にあります。

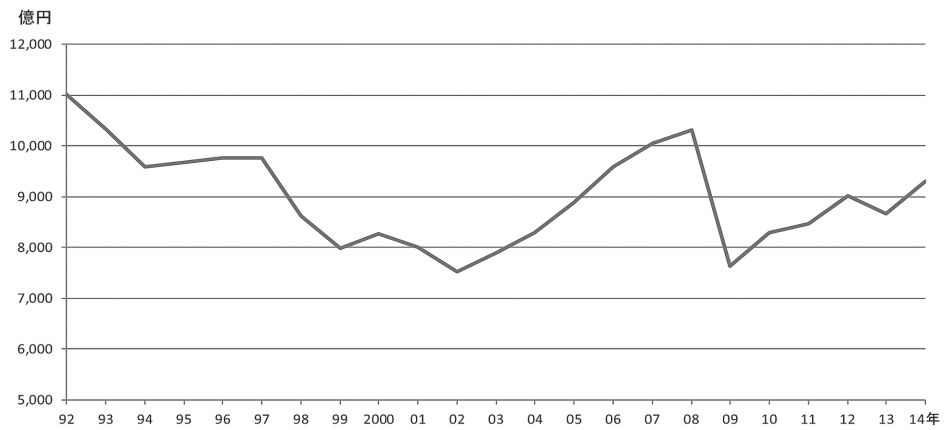
また、同年の付加価値額については前年比7.2%増の3,706億900万円となりました（この付加価値額は生産額から消費税を除く内国消費税額と推計消費税額および原材料使用額等と原価償却を差し引いたもの）。続いて、この4人以上事業所における2014年の品種別の出荷状況〈表4〉をみると、5分類の品種のうち、4品種（ボルト・ナット、リベット、座金、ねじ関連製品）が数量および金額ともに前年比プラスとなり、小ねじ・木ねじが数量および金額ともに前年比マイナスとなりました。

ボルト・ナットは数量で190万2,933トン（前年比6.7%増）、金額は6,361億3,700万円（前年比5.9%増）、リベットは数量で7万6,419トン（前年比7.1%増）、金額は349億6,500万円（前年比7.1%増）、座金は金額のみの統計しかなく284億1,300万円（前年比11.7%増、ねじ関連製品も金額のみの統計で1,086億円（前年比12.3%増）、小ねじ・木ねじは数量で11万9,769トン（前年比-5.2%）、金額は711億5,300万円となっています。

これら5分類の全品種の合計では数量が209万9,121トンとなり前年比5.9%増、金額も8,793億4,700万円と同6.0%増となり、数量では200万トンを下回っていた前年を上回り200万トン台となり、金額も上昇し回復をみせました。

5分類の出荷割合（金額）についてみると、ボルト・ナットが72.3%（前年72.4%）小ねじ類が8.1%（同9.0%）、リベットが4.0%（同3.9%）、ねじ関連製品が12.4%（同11.7%）座金類が3.2%（同3.1%）という状況になっています。

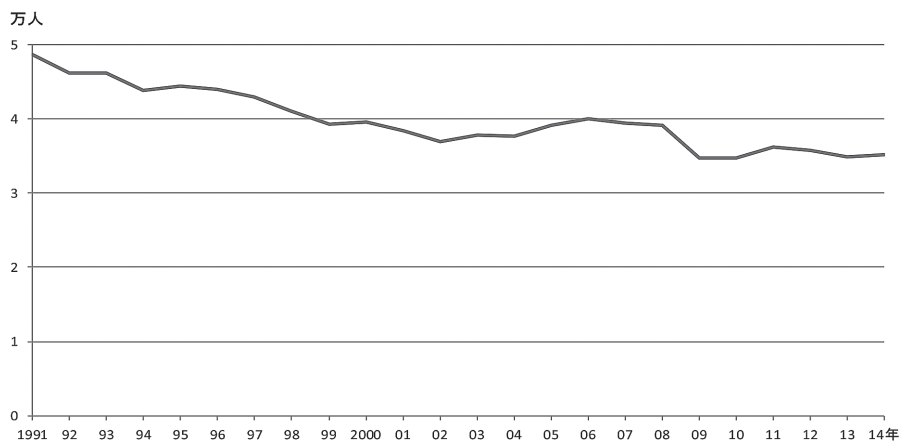
ねじ出荷額の推移：4人以上事業所（1991年がピーク） （グラフ-1）



事業所数の推移：4人以上事業所（1991年以降） （グラフ-2）



従業員の推移：4人以上事業所（1991年以降） （グラフ-3）





〈表1〉ねじ産業5年間の推移（従業員4名以上、工業統計表産業編より）（出荷額・付加価値額＝百万円）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
事業所数	1,509	1,585	1,494	1,419	1,417
%	100.0	105.0	99.0	94.0	93.9
従業員数	34,745	36,179	35,777	34,865	35,224
%	100.0	104.1	103.0	100.3	101.4
出荷額	828,191	847,410	900,926	865,965	930,040
%	100.0	102.3	108.8	104.6	112.3
付加価値額	326,826	350,567	356,203	345,624	370,609
%	100.0	107.3	109.0	105.8	113.4

〈表2〉ねじ産業5年間の推移（全事業所、同産業編より）（出荷額＝百万円）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
事業所数	3,490	3,073	3,386	3,255	3,164
%	100.0	88.1	97.0	93.3	90.7
従業員数	38,666	39,082	39,413	38,437	38,623
%	100.0	101.1	101.9	99.4	99.9
出荷額	843,057	866,573	918,249	881,518	945,889
%	100.0	102.8	108.9	104.6	112.2

〈表3〉ねじ産業の推移（出荷額ピークの1991年以降、4人以上事業所）

年	事業所数	%	従業員数	%	出荷額(百万円)	%
1991	2,882	100.0	48,653	100.0	1,179,713	100.0
1992	2,676	92.9	46,236	95.0	1,100,448	93.3
1993	2,720	94.4	46,212	95.0	1,033,690	87.6
1994	2,465	85.5	43,819	90.1	957,742	81.2
1995	2,561	88.9	44,361	91.2	968,054	82.1
1996	2,410	83.6	43,962	90.4	975,860	82.7
1997	2,343	81.3	43,019	88.4	976,019	82.7
1998	2,429	84.3	40,971	84.2	861,145	73.0
1999	2,176	75.5	39,298	80.8	798,717	67.7
2000	2,239	77.7	39,634	81.5	826,796	70.1
2001	2,028	70.4	38,451	79.0	800,947	67.9
2002	1,892	65.6	36,971	76.0	751,656	63.7
2003	1,989	69.0	37,774	77.6	789,992	67.0
2004	1,816	63.0	37,684	77.5	828,591	70.2
2005	1,933	67.1	39,209	80.6	887,035	75.2
2006	1,802	62.5	40,038	82.3	959,406	81.3
2007	1,744	60.5	39,499	81.2	1,003,624	85.1
2008	1,790	62.1	39,083	80.3	1,030,445	87.3
2009	1,571	54.5	34,785	71.5	762,728	64.7
2010	1,509	52.4	34,745	71.4	828,191	70.2
2011	1,585	55.0	36,179	74.4	847,410	71.8
2012	1,494	51.8	35,777	73.5	900,926	76.4
2013	1,419	49.2	34,865	71.7	865,965	73.4
2014	1,417	49.2	35,224	76.2	930,040	84.5

〈表4〉品種別出荷状況（従業員4名以上，工業統計表品目編による）（出荷量＝トン，出荷額＝百万円）

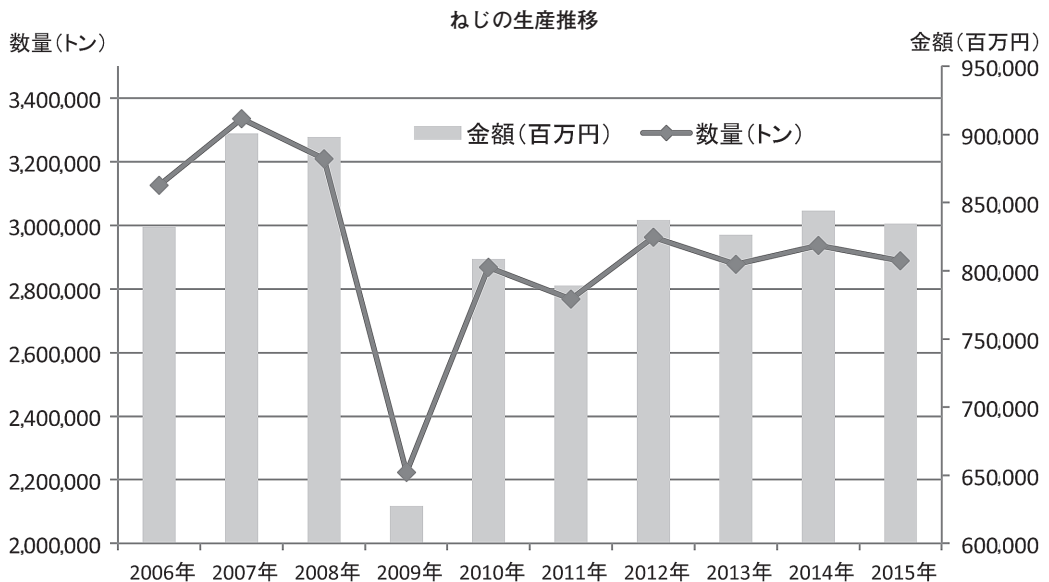
	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	
ボルト ・ ナット	量	1,699,950	1,707,489	1,870,312	1,783,989	1,902,933
	%	100.0	100.4	110.0	104.9	111.9
	額	558,232	550,923	626,934	600,481	636,137
	%	100.0	98.7	112.3	107.6	114.0
小ねじ ・ 木ねじ	量	128,598	112,827	130,634	126,334	119,769
	%	100.0	87.7	101.6	98.2	93.1
	額	78,398	68,571	75,118	74,573	71,153
	%	100.0	87.5	95.8	95.1	90.8
リベット	量	72,886	64,059	76,344	71,365	76,419
	%	100.0	87.9	104.7	97.9	104.8
	額	32,989	29,782	34,697	32,645	34,965
	%	100.0	90.3	105.2	99.0	106.0
座金	量	—	—	—	—	—
	%	—	—	—	—	—
	額	28,536	30,600	30,783	25,433	28,413
	%	100.0	107.2	107.9	89.1	99.6
関連製品	量	—	—	—	—	—
	%	—	—	—	—	—
	額	84,154	107,353	98,147	96,780	108,679
	%	100.0	127.6	116.6	115.0	129.1
合計	量	1,901,434	1,884,375	2,077,290	1,981,688	2,099,121
	%	100.0	99.1	109.2	104.2	110.4
	額	782,309	787,229	865,679	829,912	879,347
	%	100.0	100.6	110.7	106.1	112.4

〈表5〉ねじの年別生産推移 単位：生産量トン，生産額百万円（社日本ねじ工業協会資料より）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
数量(トン)	2,868,478	2,767,136	2,962,263	2,877,490	2,935,912	2,889,298
	100.0	96.5	103.3	100.3	102.4	100.7
金額(百万円)	808,790	789,255	837,249	826,358	844,090	834,758
	100.0	97.6	103.5	102.2	104.4	103.2

なお，この〈表4〉の出荷額が〈表1〉の出荷額と一致していないのは，表1の出荷額には，製造品出荷額に加工賃収入額と製造工程からでたくずなどの出荷額およびその他の収入額が含まれていることによるものです。消費税および内国消費税が含まれています。

ねじメーカーの団体である日本ねじ工業協会の資料でみると，昨2015年のねじ生産（対象品目＝ボルト・ナット，小ねじ，タッピンねじ，木ねじ，ねじ付部品，その他締結部品の7品目）は生産数量で288万9,298トンとなり前年比は1.6%減，生産額では8,347億5,800万円となり前年比1.1%減という状況になっています。



なお、同協会の資料をもとに過去10年のねじの生産推移をみると、2008年（秋にリーマンショック）の翌年で生産が大きく落ち込みました。その後、増加と減少を繰り返し6年が経過していますが、2008年の生産額に達していません。

## 2. ねじの輸出

ねじの貿易は、輸出・輸入も数量において昨2015年は減少しています。

先ずねじの輸出からみていくと、2015年実績は前年比5.0%減の32万9,892トン、金額も0.8%減の3,008億2百万円となりました。

輸出数量（銅製品除く鉄鋼製品）でみた2015年実績で5,000トン以上の輸出先となった国・地域は順に、米国、中国、タイ、EU、インドネシア、メキシコ、インド、ブラジル、マレーシアおよび台湾の10カ国地域です。主要国別のねじ輸出状況をみると、米国向けは数量で前年比1.1%減の8万723トン（金額は前年比5.3%増の748億300万円）、中国向けは前年比10.2%減の6万8,349トン（同5.6%減の646億100万円）、タイ向けは前年比0.2%減の4万3,711トン（同2.3%増の386億3,100万円）、EUは前年比2.6%増の3万3,343トン（同1.0%増の237億7,200万円）、インドネシアは前年比21.7%減の2万3,581トン（同18.1%減の201億2,900万円）、メキシコは前年比4.3%増の1万8,956トン（同20.0%増の157億1,200万円）、インドは前年比13.8%減の1万1,247トン（同14.9%減の89億4,900万円）、ブラジルは前年比3.2%減の7,664トン（同2.3%増の74億8,500万円）、マレーシ

ア向けは1.1%増の6,182トン（同8.5%増の66億3,500万円）、台湾向けは前年比12.9%減の6,047トン（同5.1%減の50億300万円）などとなっています。

〈表6〉ねじの輸出（品目別）

単位：重量トン、金額百万円（貿易統計より）

		2014年	2015年	増減%	2016.1~6
鉄鋼製ボルト	重量	198,009.5	189,613.6	-4.2	93,083.7
	金額	135,879.9	134,945.8	-0.7	61,997.2
ステンレスボルト	重量	1,785.1	1,718.1	-3.8	951.4
	金額	4,165.8	4,506.3	8.2	2,467.0
鉄鋼製ナット	重量	79,093.6	75,818.6	-4.1	37,544.0
	金額	67,616.6	67,307.9	-0.5	31,309.2
ステンレスナット	重量	1,855.8	1,972.9	6.3	1,307.3
	金額	3,358.2	3,694.8	10.0	1,999.0
鉄鋼製タッピンねじ	重量	10,222.9	9,973.4	-2.4	5,096.6
	金額	9,617.0	9,381.4	-2.4	4,705.6
鉄鋼製木ねじ	重量	126.8	135.5	6.9	77.7
	金額	161.4	166.9	3.4	79.7
鉄鋼製その他のねじ	重量	18,407.6	17,337.4	-5.8	9,061.5
	金額	28,991.1	28,594.5	-1.4	13,455.9
鉄鋼製その他ねじ付品	重量	2,014.0	1,721.6	-14.5	723.0
	金額	2,008.7	2,340.5	16.5	1,174.0
鉄鋼製リベット	重量	3,763.1	3,407.7	-9.4	1,653.4
	金額	4,855.7	4,498.0	-7.4	2,054.0
鉄鋼製ねじ無製品	重量	13,108.0	10,328.3	-21.2	5,091.1
	金額	15,928.2	15,199.8	-4.6	7,367.8
鉄鋼製コーチねじ	重量	42.6	19.0	-55.4	12.9
	金額	61.2	26.4	-56.9	19.4
鉄鋼製スクリューフック	重量	81.5	73.9	-9.3	47.9
	金額	74.2	68.2	-8.1	39.7
鉄鋼製ばね座金	重量	1,668.2	1,398.6	-16.2	599.5
	金額	2,708.4	2,475.5	-8.6	1,018.4
鉄鋼製平座金	重量	15,173.4	14,816.8	-2.4	7,529.2
	金額	22,595.9	22,894.0	1.3	10,818.9
鉄鋼製コッタピン	重量	1,140.5	1,065.1	-6.6	500.4
	金額	3,124.8	3,437.1	10.0	1,537.6
銅製品	重量	639.3	491.5	-23.1	419.0
	金額	2,014.9	1,265.0	-37.2	1,074.9
総計	重量	347,131.9	329,892.0	-5.0	163,698.6
	金額	303,162.0	300,802.1	-0.8	141,118.3

同年における品目別の輸出状況では、ステンレスナットと鉄鋼製木ねじが数量および金額ともに前年比プラスとなった以外は全ての品目が金額で前年比マイナスとなっています。鉄鋼製ボルトが4.2%減の18万9,613トン、ステンレスボルトが3.8%減の1,718トン、鉄鋼製ナットが4.1%減の7万5,818トン、ステンレスナットが6.3%増の1,979トン、鉄鋼製タッピンねじが2.4%減の9,973トン、鉄鋼製木ねじが6.9%増の135トン、鉄鋼製その他のねじが5.8%減の1万7,337トン、鉄鋼製

その他ねじ付品が14.5%減の1,721トン、鉄鋼製リベットが9.4%減の3,407トン、鉄鋼製ねじ無製品が21.2%減の1万328トン、鉄鋼製コーチねじが55.4%減の19トン、鉄鋼製スクリューフックが9.3%減の73トン、鉄鋼製ばね座金が16.2%減の1,398トン、鉄鋼製平座金が2.4%減の1万4,816トン、鉄鋼製コッタピンが6.6%減の1,065トン、銅製品が23.1%減の491トンとなっています（表6）。

〈表7-1〉ねじの輸出量（主要国別、銅製品を除く）

単位：トン（貿易統計より）

	2014年	2015年	15/14増減比%	国別比率	2016.1~6
総計	346,492.6	329,400.5	-4.9	100.0	163,279.6
米 国	81,622.4	80,723.8	-1.1	24.5	40,869.1
E U	32,507.0	33,343.8	2.6	10.1	16,949.7
韓 国	2,179.1	3,530.1	62.0	1.1	1,722.1
中 国	76,079.6	68,349.5	-10.2	20.7	34,299.1
台 湾	6,943.0	6,047.0	-12.9	1.8	2,507.4
香 港	1,710.3	1,552.9	-9.2	0.5	869.2
タ イ	43,783.3	43,711.8	-0.2	13.3	22,130.3
シンガポール	1,275.5	820.1	-35.7	0.2	407.9
マレーシア	6,116.4	6,182.0	1.1	1.9	2,882.0
インドネシア	30,133.9	23,581.0	-21.7	7.2	11,898.2
フィリピン	3,449.5	3,125.6	-9.4	0.9	1,653.9
カナダ	3,120.4	2,755.7	-11.7	0.8	1,552.3
メキシコ	18,169.5	18,956.1	4.3	5.8	8,310.0
ブラジル	7,919.5	7,664.9	-3.2	2.3	3,204.4
インド	13,048.5	11,247.7	-13.8	3.4	5,424.0
オーストラリア	2,657.9	2,690.4	1.2	0.8	1,306.0
他	15,776.8	15,118.1	-4.2	4.6	7,294.0

〈表7-2〉ねじの輸出金額（主要国別、銅製品を除く）

単位：金額百万円（貿易統計より）

	2014年	2015年	15/14増減比%	国別比率	2016.1~6
総計	301,147.1	299,537.1	-0.5	100.0	140,043.4
米 国	71,040.9	74,803.0	5.3	25.0	35,175.3
E U	23,535.2	23,772.0	1.0	7.9	11,679.5
韓 国	2,879.9	3,820.2	32.7	1.3	1,785.4
中 国	68,442.7	64,601.9	-5.6	21.6	29,847.1
台 湾	5,274.0	5,003.1	-5.1	1.7	2,550.4
香 港	3,783.8	3,614.6	-4.5	1.2	1,825.6
タ イ	37,765.3	38,631.7	2.3	12.9	18,136.1
シンガポール	2,312.7	2,006.4	-13.2	0.7	1,093.3
マレーシア	6,117.6	6,635.0	8.5	2.2	2,929.9
インドネシア	24,586.0	20,129.0	-18.1	6.7	9,712.9
フィリピン	4,960.1	4,231.9	-14.7	1.4	2,279.1
カナダ	3,260.0	3,429.6	5.2	1.1	1,733.4
メキシコ	13,098.0	15,712.0	20.0	5.2	6,578.2
ブラジル	7,318.3	7,485.5	2.3	2.5	2,488.7
インド	10,522.0	8,949.2	-14.9	3.0	4,271.9
オーストラリア	1,423.5	1,392.1	-2.2	0.5	617.3
他	14,827.1	15,319.9	3.3	5.1	7,339.3

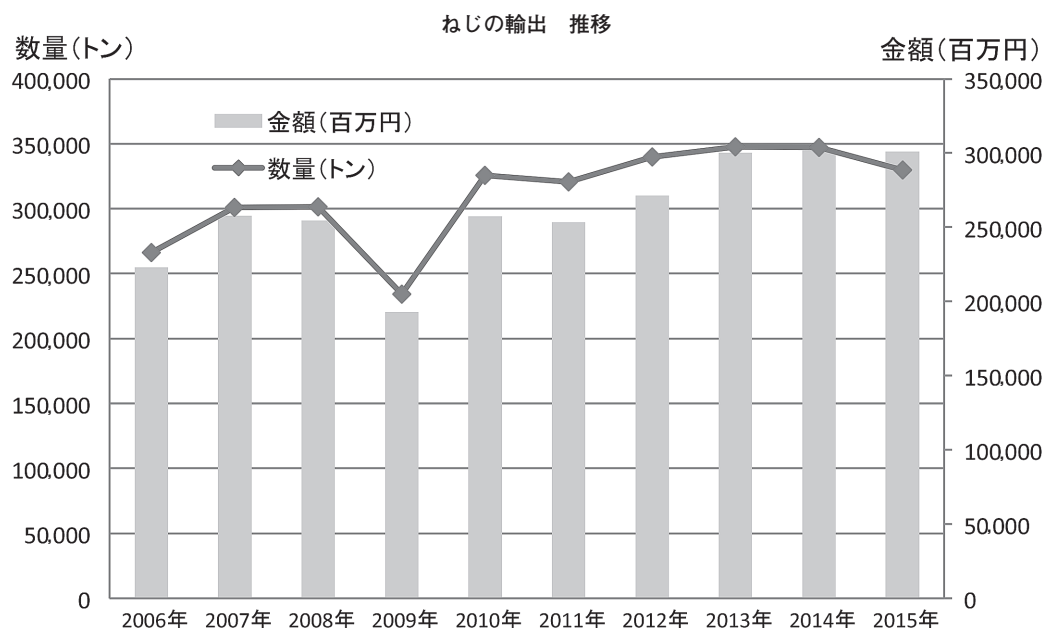
続いて、2016年に入ってからへのねじ輸出（1～6月上半期）、上記上位10ヵ国地域について前年と比較すると、米国向けは数量で4万869トン（金額は351億7,500万円）、中国向けは3万4,299トン（298億4,700万円）、タイ向けは2万2,130トン（181億3,600万円）、EU向けは1万6,949トン（116億7,900万円）、インドネシア向けは1万1,898トン（97億1,200万円）、メキシコ向けは8,310トン（65億7,800万円）、インド向けは5,424トン（42億7,100万円）、ブラジル向けは3,204トン（24億8,800万円）、マレーシア向けは2,882トン（29億2,900万円）、台湾向けは2,507トン（25億5,000万円）となっています。（表7-1、表7-2）

〈表8〉ねじ輸出5年間の推移

（貿易統計より）

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
数量(トン)	320,804.0	339,643.5	347,617.6	347,131.9	329,892.0
%	100.0	105.9	108.4	108.2	102.8
金額(百万円)	253,353.8	271,246.9	300,194.4	303,162.0	300,802.1
%	100.0	107.1	118.5	119.7	118.7

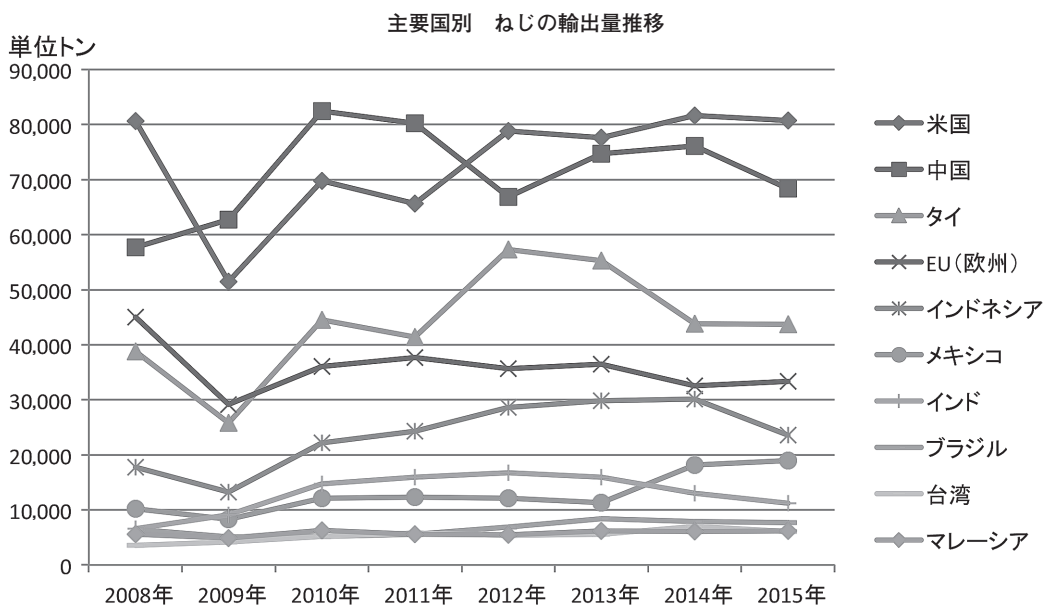
次に、貿易統計のねじ輸出の推移をみていくと、直近2015年数量では前年比5.0%減の32万9,892トン、金額では同0.8%減の3,008億200万円となりました。



また、貿易統計のねじ輸出から、過去10年を振り返ってみると、リーマンショック後の2009年には数量・金額ともに大きく減少しましたが、翌年2010年はリーマンショックから立ち直り世界の景気が回復をみせたことが、我が国のねじ輸出にも

反映された年といえます。リーマンショック前の輸出量・額を超え、その後、2013年の輸出量は34万7,617トンになりました。(ちなみに輸出数量で過去最高だったのは1977年の38万5,628トンで当時は貿易立国として外貨獲得のために輸出増強が国策によって進められ、ねじ輸出企業も“輸出貢献企業”の表示板を掲げるところもありました。なお同年の輸出金額は967億1千万円でした)。

しかし2013年以降、輸出量は2年連続減少しています。



貿易統計の資料をもとに、主要国別のねじの輸出量推移をみると、2009年以降中国の輸出量は、米国を抜き貿易相手としてトップになりました。年々増加していくかとみられましたが、日本製品不買運動と中国経済の後退などが重なり、米国大手自動車メーカーが立直るなど米国経済の回復により2012年には再度米国が貿易相手国トップとなりました。

2015年において米国は、前年比1.1%減、中国は前年比10.2%減となりました。

### 3. ねじの輸入

2015年のねじ輸入は金額で前年比2.3%増の1,025億1,300万円と6年連続の増加となりました。数量は前年比5.9%減の24万4,256トンとなり減少しています。

品目別のねじ輸入状況では、主要製品の鉄鋼製ボルトが前年比6.2%減の9万4,875トン(金額1.4%減の230億6,200万円)、ステンレスボルトは1.9%減の1万5,045トン(同9.1%増の83億8,400万円)、鉄鋼製ナットは2.2%減の3万154ト

ン（同2.2%増の154億1,300万円）、ステンレスナットは4.8%減の6,727トン（同10.0%増の82億5,600万円）、鉄鋼製タッピンねじは2.9%減の1万4,422トン（同4.3%増の50億2,300万円）、鉄鋼製木ねじは9.3%減の1万952トン（同1.3%減の34億7,200万円）、鉄鋼製その他のねじは12.5%減の3万416トン（同3.7%増の148億6,700万円）、鉄鋼製その他ねじ付品は0.9%増の9,619トン（同5.5%増の39億8,200万円）などとなっています。（表9）

〈表9〉ねじの輸入（品目別）

単位：重量トン、金額百万円（貿易統計より）

		2014年	2015年	増減%	2016.1~6
鉄鋼製ボルト	重量	101,194.9	94,875.0	-6.2	48,211.2
	金額	23,396.7	23,062.2	-1.4	10,560.7
ステンレスボルト	重量	15,332.2	15,045.3	-1.9	7,892.1
	金額	7,683.6	8,384.1	9.1	3,577.3
鉄鋼製ナット	重量	30,847.1	30,154.8	-2.2	13,324.4
	金額	15,079.1	15,413.5	2.2	6,719.3
ステンレスナット	重量	7,067.1	6,727.5	-4.8	3,203.8
	金額	7,505.7	8,256.8	10.0	3,489.4
鉄鋼製タッピンねじ	重量	14,852.0	14,422.2	-2.9	7,038.7
	金額	4,818.2	5,023.5	4.3	2,251.9
鉄鋼製木ねじ	重量	12,071.7	10,952.1	-9.3	5,557.0
	金額	3,517.6	3,472.0	-1.3	1,542.2
鉄鋼製その他のねじ	重量	34,762.2	30,416.9	-12.5	15,208.8
	金額	14,332.6	14,867.7	3.7	6,865.8
鉄鋼製その他ねじ付品	重量	9,529.6	9,619.6	0.9	5,144.4
	金額	3,776.3	3,982.8	5.5	1,965.8
鉄鋼製リベット	重量	2,023.6	1,795.7	-11.3	846.0
	金額	1,009.5	1,017.1	0.8	484.7
鉄鋼製ねじ無製品	重量	4,579.4	4,428.5	-3.3	2,119.5
	金額	5,207.2	5,066.8	-2.7	2,508.3
鉄鋼製コーチねじ	重量	1,199.1	985.9	-17.8	463.9
	金額	227.8	204.5	-10.2	86.7
鉄鋼製スクリューフック	重量	1,019.7	1,038.6	1.9	440.1
	金額	574.6	666.1	15.9	292.3
鉄鋼製ばね座金	重量	7,587.0	6,830.3	-10.0	3,462.6
	金額	2,193.6	2,186.9	-0.3	1,044.4
鉄鋼製平座金	重量	13,403.5	12,439.1	-7.2	5,938.8
	金額	6,447.2	6,582.5	2.1	3,159.4
鉄鋼製コッタピン	重量	2,356.4	3,220.4	36.7	1,576.1
	金額	1,156.1	1,358.8	17.5	849.0
銅製品	重量	1,651.9	1,304.4	-21.0	662.1
	金額	3,267.1	2,968.0	-9.2	1,325.2
総計	重量	259,477.3	244,256.3	-5.9	121,089.5
	金額	100,192.8	102,513.3	2.3	46,722.4

2015年のねじ輸入数量では中国、台湾、韓国、ベトナム、インドネシア、マレーシア、タイ、米国、EU、シンガポールなどの順（数量の多い順）で輸入されています。



中国からの輸入は数量で前年比 5.2% 減の 14 万 3,488 トン（金額 1.6% 増の 350 億 9,400 万円）、台湾からは前年比 5.8% 減の 6 万 4,996 トン（同 4.8% 増の 252 億 9,900 万円）、韓国からは前年比 13.9% 減の 1 万 2,258 トン（同 4.7% 減の 54 億 9,200 万円）、ベトナムからは前年比 5.8% 増の 6,762 トン（同 14.2% 増の 15 億 2,000 万円）、インドネシアからは前年比 27.6% 減の 2,518 トン（同 19.4% 減の 13 億 1,600 万円）、マレーシアからは前年比 12.4% 増の 3,766 トン（同 21.2% 増の 17 億 7,000 万円）、タイからは前年比 11.5% 増の 3,603 トン（同 13.8% 増の 24 億 9,800 万円）、米国からは前年比 10.9% 減の 2,201 トン（同 7.2% 増の 189 億 800 万円）、EU からは前年比 9.9% 減の 1,920 トン（同 5.6% 減の 57 億 9,600 万円）、シンガポールからは前年比 21.0% 減の 131 トン（同 17.2% 減の 1 億 9,800 万円）となっています。

〈表 10-1〉ねじの輸入量（主要国別、銅製品を除く）

単位：トン（貿易統計より）

	2014 年	2015 年	15/14 増減比%	国別比率%	2016.1~6
総 計	257,825.4	242,951.9	-5.8	100.0	120,427.4
米 国	2,470.2	2,201.6	-10.9	0.9	808.3
E U	2,132.1	1,920.8	-9.9	0.8	942.9
韓 国	14,243.2	12,258.4	-13.9	5.0	5,719.2
中 国	151,337.3	143,488.4	-5.2	59.1	73,286.3
台 湾	69,017.3	64,996.3	-5.8	26.8	31,936.1
タ イ	3,232.7	3,603.5	11.5	1.5	1,949.9
シンガポール	165.8	131.0	-21.0	0.1	37.3
マレーシア	3,350.8	3,766.3	12.4	1.6	1,318.9
インドネシア	3,480.4	2,518.4	-27.6	1.0	1,083.5
ベトナム	6,392.0	6,762.0	5.8	2.8	2,812.0
他	2,003.5	1,305.2	-34.9	0.5	533.0

〈表 10-2〉ねじの輸入金額（主要国別、銅製品を除く）

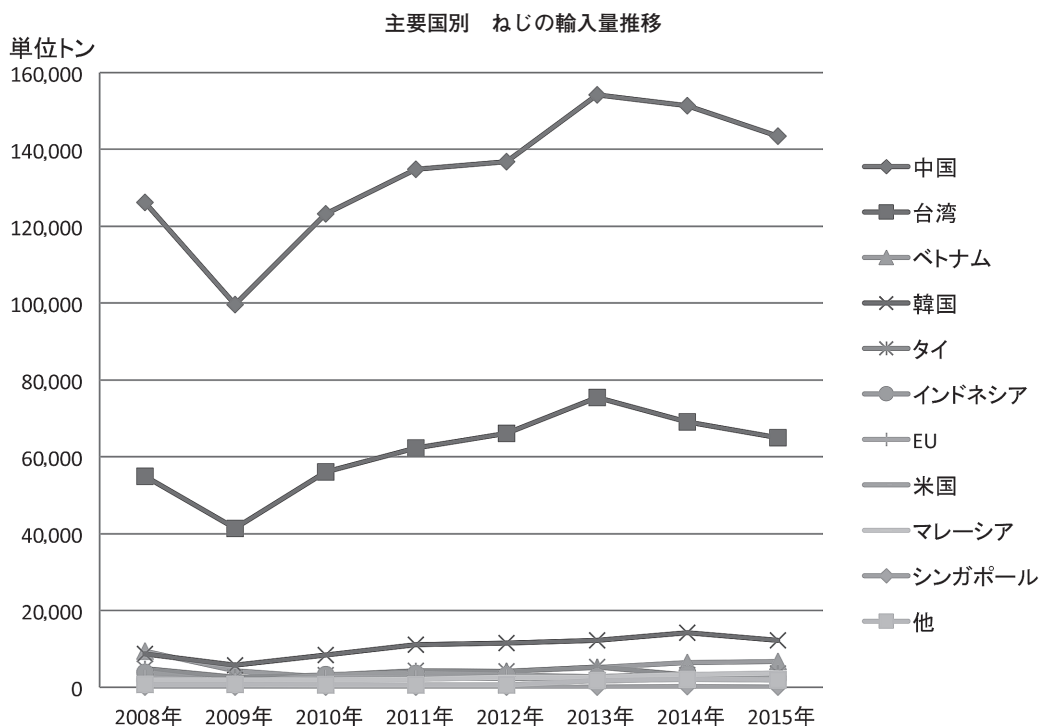
単位：金額百万円（貿易統計より）

	2014 年	2015 年	15/14 増減比%	国別比率	2016.1~6
総 計	96,925.7	99,545.3	2.7	100.0	45,397.2
米 国	17,644.4	18,908.9	7.2	19.0	8,984.2
E U	6,138.5	5,796.1	-5.6	5.8	2,826.5
韓 国	5,451.2	5,192.8	-4.7	5.2	2,345.8
中 国	34,558.7	35,094.6	1.6	35.3	15,824.4
台 湾	24,143.1	25,299.1	4.8	25.4	11,255.9
タ イ	2,195.1	2,498.5	13.8	2.5	1,115.6
シンガポール	239.8	198.6	-17.2	0.2	65.2
マレーシア	1,460.4	1,770.5	21.2	1.8	540.4
インドネシア	1,632.6	1,316.3	-19.4	1.3	586.7
ベトナム	1,331.7	1,520.3	14.2	1.5	942.9
他	2,130.1	1,949.6	-8.5	2.0	909.6

続いて、2016 年 1 月～6 月上旬期のねじ輸入について、数量で前年同期比 1.4% 減の 12 万 1,089 トン、金額は 11.9% 減の 467 億 2,200 万円となり、上記実績として数量で 2 年連続減、金額では、前年まで 6 年連続して増加していましたが、一転し

減少に転じました。この上半期について、タイからの輸入量が伸びていますがその他の主要国は軒並み減少となっています。

数量ベースで多い順に中国の7万3,286トン（158億2,400万円）、台湾の3万1,936トン（112億5,500万円）、韓国の5,719トン（23億4,500万円）、ベトナムの2,812トン（9億4,200万円）、マレーシアの1,318トン（5億4,000万円）、タイの1,949トン（11億1,500万円）、インドネシアの1,083トン（5億8,600万円）、米国の808トン（89億8,400万円）、EUの942トン（28億2,600万円）、シンガポールの37トン（6,500万円）となっています。（表10-1、表10-2）

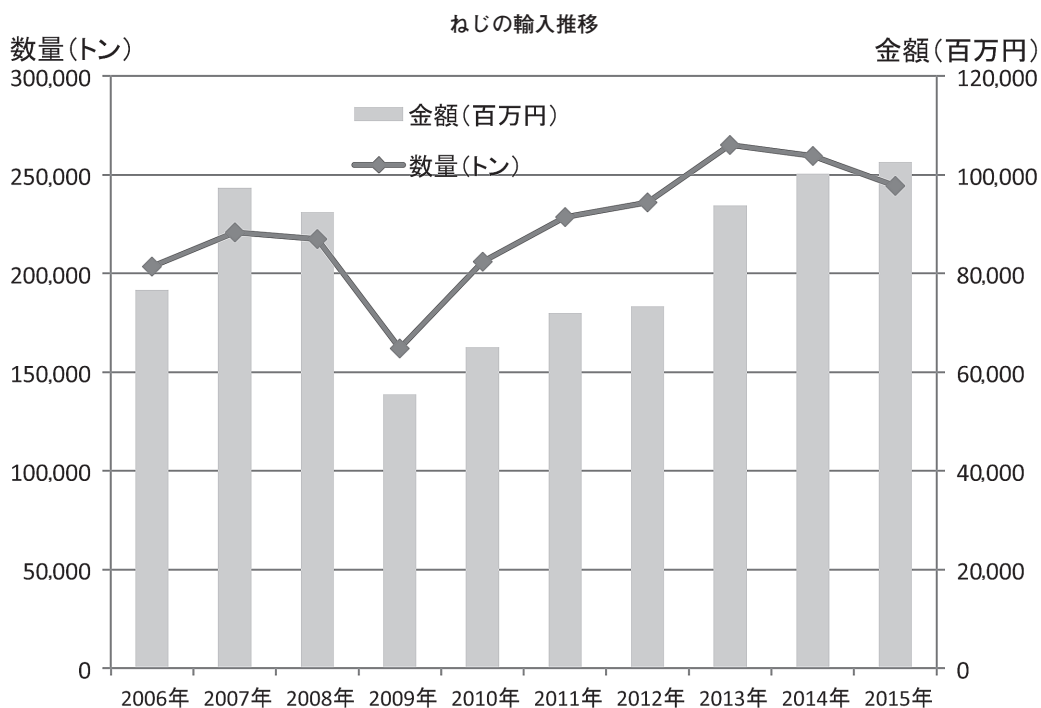


ねじの輸入量においても、貿易統計の資料をもとに推移をみると、このグラフでは2008年から中国が全体の約60%、台湾が全体の約20%を占めています。グラフからわかるように、リーマンショック後の2009年は輸入量が大幅に減少しました。しかし、中国、台湾については、わずか2年後にはリーマンショック前に輸入量を超えるまでに回復しました2013年まで数量は4年連続の増加でしたが、2014年、2015年と2年連続で減少しています。

〈表 11〉ねじ輸入 5 年間の推移

(貿易統計より)

	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年
数量(ト ン)	228,377.3	235,943.6	264,900.3	259,477.3	244,256.3
%	100.0	103.3	116.0	113.6	107.0
金額(百万円)	71,989.6	73,353.4	93,745.1	100,192.8	102,513.3
%	100.0	101.9	130.2	139.2	142.4



### ねじ需要産業の動向 (参考)

ねじ重要を支える国内の機械工業のおもな製品についての生産状況をみたのが以下の付表です (経済産業省生産動態調査より作成)。

自動車の昨年 2015 年 (平成 27 年) の生産は 927 万 8,319 台で前年比 5.1% 減となり, 前年より 49 万 6,346 台減少しました。今年 1 月～6 月期の生産は, 3 月を除きその他の月は, 前年同期比より下回っており, 今年 1 月～6 月上半期でみた場合は前年同期比 3.4% 減の 15 万 6,291 台となっています。

設備投資の指標の代表格といえる金属工作機械の生産状況は平成 27 年が前年比 2.71% 増の 10 万 2,101 台となりました。しかし, 今年 1 月～6 月期の生産については, 前年同期比 39.6% 減の 3 万 5,881 台となっています。

## ◇自動車

(台)

	乗用車	軽乗用車	トラック	軽トラック	バス	計
平成 25 年	6,506,659	1,682,324	880,647	427,768	132,681	9,630,079
26 年	6,408,660	1,868,410	932,696	425,065	139,834	9,774,665
27 年	6,300,019	1,530,703	917,457	392,290	137,850	9,278,319
28 年 1 月	511,466	117,318	63,463	30,541	10,194	732,982
2 月	521,024	130,639	73,598	32,074	9,563	766,898
3 月	621,088	136,513	83,323	36,751	11,916	889,591
4 月	457,709	88,688	59,783	28,654	9,162	643,996
5 月	475,571	78,499	64,524	28,093	10,224	656,911
6 月	592,529	87,114	77,806	35,022	11,828	804,299
1～6 月計	3,179,387	638,771	422,497	191,135	62,887	4,494,677

## ◇工作機械, 他

(台)

	金属工作機械	はん用内燃機関	ショベルトラック	フォークリフトトラック
平成 25 年	56,780	3,989,031	13,538	107,777
26 年	99,407	3,779,399	14,722	114,690
27 年	102,101	3,637,112	12,776	115,473
28 年 1 月	6,084	287,481	816	8,172
2 月	6,077	323,921	850	8,962
3 月	6,609	350,711	890	9,724
4 月	5,551	304,692	914	7,587
5 月	5,525	280,378	795	8,000
6 月	6,035	314,938	1,028	10,097
1～6 月計	35,881	1,862,121	5,293	52,542

## ◇家 電

(台)

	薄型テレビ	クッキングヒーター	電気洗濯機	電気冷蔵庫
平成 25 年	521,092	751,258	918,788	2,068,261
26 年	547,226	746,249	849,130	1,975,700
27 年	651,707	709,962	782,813	1,787,650
28 年 1 月	69,716	58,091	66,075	100,768
2 月	77,448	63,444	74,057	115,446
3 月	72,671	69,157	82,270	134,149
4 月	70,557	60,457	98,445	185,346
5 月	64,988	54,660	82,955	185,094
6 月	65,829	59,067	91,023	225,001
1～6 月計	421,209	364,876	494,825	945,804

薄型テレビの平成 27 年生産は前年比 19.1% 増の 65 万 1,707 台となりました。また、今年 1 月～6 月期は前年同期比 55.7% の 42 万 1,209 台の大幅増という生産状況となりました。

一方、電気冷蔵庫の平成 27 年生産は前年比 9.5% 減の 178 万 7,650 台となりました。今年 1 月～6 月期は、前年同期比 12.3% 増の 94 万 5,804 台の生産となってい

## ◇デジタルカメラ、複写機など

(台)

	デジタルカメラ	ビデオカメラ	デジタル・フルカラー 複写機	固定通信装置
平成 25 年	9,715,860	469,662	68,060	290,656
26 年	5,459,511	205,460	67,137	448,395
27 年	4,513,472	121,354	73,605	413,890
28 年 1 月	240,606	10,616	7,358	32,811
2 月	350,102	9,698	8,992	35,901
3 月	336,672	8,733	10,228	46,021
4 月	301,269	8,752	9,898	19,240
5 月	186,372	8,457	11,918	21,414
6 月	245,346	9,885	13,410	36,465
1～6 月計	1,660,367	56,141	61,804	191,852

## ◇パソコン、携帯電話ほか

(台)

	パソコン	携帯電話	ボタン電話装置	カーナビ
平成 25 年	7,059,341	8,761,871	1,011,804	5,024,651
26 年	6,344,774	7,838,063	634,858	5,341,922
27 年	4,230,202	8,160,320	647,070	5,412,018
28 年 1 月	335,848	710,575	58,323	445,224
2 月	379,665	761,874	62,738	459,212
3 月	558,302	659,760	62,792	541,315
4 月	250,111	414,740	79,281	476,224
5 月	350,282	313,383	60,675	405,980
6 月	422,912	459,953	71,250	476,141
1～6 月計	2,297,120	3,320,285	395,059	2,804,096

## ◇産業ロボットほか

(台)

	数値制御ロボット	プレイバックロボット	飲料用自動販売機	セパレート型エアコン
平成 25 年	20,359	74,584	302,672	4,655,847
26 年	27,820	95,578	312,328	4,641,238
27 年	27,911	101,644	275,067	4,675,798
28 年 1 月	2,001	7,603	22,097	331,513
2 月	2,207	8,862	23,375	366,994
3 月	2,718	9,290	24,125	428,969
4 月	2,804	9,139	22,067	602,152
5 月	2,673	8,135	18,218	580,486
6 月	3,252	9,637	20,570	726,827
1～6 月計	15,655	52,666	130,452	3,036,941

ます。

デジタルカメラやビデオカメラは6年前から毎年大幅に生産量が減少となっており、デジタルカメラの平成27年の生産は前年比17.3%減の451万3,472台で、ビデオカメラの平成27年の生産は前年比40.9%減の12万1,354台の生産となっています。

メモ



# イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

本社	〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4 TEL 03(3493) 0211(大代) FAX 03(3493) 2096 S O F I 課 TEL 03(3493) 0251(代) 資材課 TEL 03(3493) 0252(代) 技術開発課 TEL 03(3493) 0214(代) 品質管理課 TEL 03(3493) 0253(代) 海外課 TEL 03(3493) 0254(代)	IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD. [香港] UNIT 4, 8/F., BLOCK A, NEW TRADE PLAZA, 6 ON PIN STREET, SHATIN, N.T. HONG KONG. TEL 852-2649-9110 FAX 852-2646-6119
栃木工場	〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6 TEL 0287(45) 1051(代) FAX 0287(45) 1053	IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. [上海] PART B, NO.39 BUILDING, 461 HUA JING ROAD, SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE, P.R. CHINA ZIP 200131 TEL 86-21-5046-3037 FAX 86-21-5046-3038
オハイオ工場	102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A. TEL 1-513-942-7070 FAX 1-513-942-5566	IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. SUZHOU BRANCH. [蘇州支店] UNIT A1 NO.29 ZHONG HUAN BUILDING, 369 LUSHAN ROAD, SUZHOU, JIANGSU PROVINCE, P.R. CHINA ZIP215129 TEL 86-512-6937-0030 FAX 86-512-6937-0031
シンガポール工場	No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN SINGAPORE 629973 TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115	IWATA BOLT (WUHAN) CO., LTD. [武漢] 1F, BLOCK H, EAST AREA OF CIVILIAN TECHNOLOGY INDUSTRIAL PARK, ZHUANYANG AVE, WUHAN ECONOMIC & TECHNOLOGICAL DEVELOPMENT ZONE, WUHAN, HUBEI, P.R. CHINA ZIP430056 TEL 86-27-8429-7871 FAX 86-27-8429-7874
中国深圳工場	No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET, BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105 TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443	IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳工場] NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET, BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105 TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443
タイ工場	700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG CHONBURI 20160 TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599	IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. [タイ] 700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG CHONBURI 20160 TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599
一関分室	〒021-0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目244-1 TEL 0191(24) 4110(代) FAX 0191(24) 4180	IWATA BOLT AUTO PARTS (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳汽车零部件] No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET, BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105 TEL 86-755-8149-6291 FAX 86-755-8149-6295
山形営業所	〒990-0073 山形県山形市大野目4-2-60 TEL 023(631) 6321(代) FAX 023(631) 6322	IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳貿易] UNIT A2/F XINGDA LOGISTICS BUILDING NO.3, LANHUA ROAD FUTIAN FREE TRADE ZONE SHENZHEN CHINA ZIP 518038 TEL 86-755-6130-1077 FAX 86-755-6130-1080
仙台営業所	〒981-1224 宮城県名取市増田6-3-46 TEL 022(384) 0265(代) FAX 022(384) 0694	IWATA BOLT (SINGAPORE) PTE. LTD. [シンガポール] NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN SINGAPORE 629973 TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115
福島営業所	〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字茸谷地41-1 TEL 024(945) 9610(代) FAX 024(945) 9605	IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD. [マレーシア] TAMAN PERINDUSTRIAN JAYA, NO.5 JALAN PJU1A/8(TP1J2), ARA DAMANSARA 47301 PETALING JAYA, SELANGOR MALAYSIA. TEL 60-3-78438801 FAX 60-3-78438804
宇都宮営業所	〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6 TEL 0287(45) 1421(代) FAX 0287(45) 1422	PT. IWATA BOLT INDONESIA [インドネシア] JL. KENARI II BLOK G1A NO.8 DELTA SILICON 5 LIPPO CIKARANG BEKASI 17550 INDONESIA TEL 62-21-2961-7881 FAX 62-21-2961-7883
栃木分室	〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台56-2 ホンダ開発ビル4階 403号室 TEL 028(677) 4721(代) FAX 028(677) 4719	IWATA BOLT USA INC. [U.S.A. 本社] 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A. TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566
上田営業所	〒386-0005 長野県上田市古里29-23 TEL 0268(26) 1295(代) FAX 0268(26) 1259	IWATA BOLT USA INC. [オハイオ支店] 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A. TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566
群馬営業所	〒370-3524 群馬県高崎市中央町621-6 TEL 027(372) 4361(代) FAX 027(372) 4366	IWATA BOLT USA INC. [ロサンゼルス支店] 7131 ORANGWOOD AVE., GARDEN GROVE, CALIFORNIA 92841-1409 U.S.A. TEL 1-714-894-7302 FAX 1-714-897-0888
太田営業所	〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町113-3 TEL 0276(46) 1796(代) FAX 0276(46) 1764	IWATA BOLT USA INC. [アトランタ支店] 5324 GA HWY 85, SUITE 900, FOREST PARK, GEORGIA 30297 U.S.A. TEL 1-404-762-8404 FAX 1-404-669-9606
埼玉営業所	〒364-0013 埼玉県北本市中丸4-72番地 TEL 048(591) 2212(代) FAX 048(591) 2261	IWATA BOLT USA INC. [ナッシュビル支店] 401 AIRPARK CENTER DR., NASHVILLE, TENNESSEE 37217 U.S.A. TEL 1-615-365-1201 FAX 1-615-365-1206
つくば営業所	〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-27-25 TEL 029(855) 0764(代) FAX 029(855) 0769	IWATA BOLT USA INC. [カナダ支店] 1199 RINGWELL DR., UNIT B, NEWMARKET, ONTARIO L3Y 7V1 CANADA TEL 1-905-953-9433 FAX 1-905-953-0167
千葉営業所	〒292-0834 千葉県木更津市潮見6-10 TEL 0438(37) 3094(代) FAX 0438(37) 3194	IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [メキシコ本社] CALLE PROLONGACION MILO 610 COLONIA LA NOGALERA, CP44470 GUADALAJARA JALISCO MEXICO TEL 52-33-3666-2370 FAX 52-33-3666-2373
五反田営業所	〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4 TEL 03(3493) 0221(代) FAX 03(3493) 2096	IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [ケレタロ支店] AV. ARMANDO BIRLAIN SHAFFER #2001 PISO 7 INT 7-A CORPORATIVO II, COL. CENTRO SUR QUERETARO QRO CP76090 MEXICO TEL 52-442-325-6265 FAX 52-442-325-6254
多摩営業所	〒196-0032 東京都昭島市郷地町2-38-3 TEL 042(541) 5534(代) FAX 042(541) 6416	
横浜営業所	〒236-0004 神奈川県横浜市中区福浦2-13-38 TEL 045(781) 4311(代) FAX 045(781) 4361	
湘南相模営業所	〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野534番地 TEL 046(241) 7021(代) FAX 046(241) 7023	
富士営業所	〒417-0061 静岡県富士市伝法3205-1 TEL 0545(57) 0600(代) FAX 0545(57) 0604	
浜松営業所	〒430-0831 静岡県浜松市南区御給町179-1 TEL 053(425) 1118(代) FAX 053(425) 9448	
名古屋営業所	〒452-0847 愛知県名古屋市中区野南町50番地 TEL 052(502) 7761(代) FAX 052(502) 7763	
刈谷営業所	〒448-0803 愛知県刈谷市野田町新上納29-1 TEL 0566(24) 6321(代) FAX 0566(24) 6326	
三重営業所	〒510-0874 三重県四日市市南小松町2670-15 TEL 059(329) 6731(代) FAX 059(329) 6732	
大阪営業所	〒581-0822 大阪府八尾市高砂町3-3-16 TEL 072(923) 7910(代) FAX 072(923) 7911	
広島分室	〒731-0124 広島県広島市安佐南区大町東3-17-10-104 TEL 082(877) 2815(代) FAX 082(877) 2818	
福岡営業所	〒824-0068 福岡県行橋市大字延永三反田74-3 TEL 0930(23) 9444(代) FAX 0930(23) 9451	
久留米営業所	〒839-0809 福岡県久留米市東合川2-4-38 TEL 0942(45) 3451(代) FAX 0942(45) 3452	

— ISO14001 認証企業 · ISO9001 認証企業 · ISO/IEC17025 認定企業 — URL <http://www.iwatabolt.co.jp/> —

# イワタボルト株式会社